

## 早島駅周辺地域交流施設条例

### （目的及び設置）

第1条 この条例は、早島駅周辺において、にぎわい創出を図るため、町民の交流の促進、情報発信の拠点等となる機能を有する施設として、早島駅周辺地域交流施設（以下「交流施設」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

### （位置）

第2条 交流施設は、早島町前潟589番地14に置く。

### （施設）

第3条 交流施設は、次の各号に掲げる施設をもって構成する。

- (1) 屋内交流施設
  - (2) 公園
  - (3) 屋外交流広場
  - (4) 情報発信施設
  - (5) その他第1条の目的を達成するために必要な施設
- 2 交流施設は、構成する施設相互の連携を図り運営されなければならない。

### （事業）

第4条 交流施設は、第1条に規定する目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 多世代交流に関する事業
- (2) 教育、学術及び文化に関する事業
- (3) 生涯学習に関する事業
- (4) 地域コミュニティに関する事業
- (5) 子育て支援に関する事業
- (6) 高齢者の健康増進に関する事業
- (7) 観光振興、産業振興及び地域活性化に関する事業
- (8) 早島駅周辺におけるにぎわい創出に関する事業

(9) その他町長が必要と認める事業

( 開館時間等 )

第5条 交流施設の開館時間及び休館日は、規則で定める。

( 使用の許可 )

第6条 交流施設、設備、備品等（以下「交流施設等」という。）を占有して使用しようとする者は、あらかじめ町長へ申請し、交流施設等の使用の許可（以下「使用の許可」という。）を受けなければならない。使用の許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 町長は、交流施設等を占有して使用しようとする者が、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、交流施設等の使用を許可しない。

- (1) 交流施設等の用途又は目的を妨げて使用のおそれがあるとき。
- (2) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (3) 交流施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (4) その他交流施設等の管理に支障を及ぼすおそれがあるとき。

3 町長は、使用の許可を行うに当たり必要と認めるときは、管理上必要な条件を付し、又は必要な指示を付することができる。

( 使用の許可の取消し等 )

第7条 町長は、使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、使用の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止すること（以下「使用の許可の取消し等」という。）ができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 詐欺その他の不正の行為により使用の許可を受けたとき。
- (3) 前条第3項に定める許可の条件又は指示に違反したとき。
- (4) その他交流施設等の管理上特に必要があると認めたとき。

2 前項の場合において、使用者に損害が生じても、町長はその賠償の責めを負わない。

( 目的外使用等の禁止 )

第8条 使用者は、使用の許可の目的以外に使用し、又はその使用の権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

（交流施設等の使用料）

第9条 使用者は、別表第1及び別表第2に掲げる使用料を前納しなければならない。ただし、町長が後納を認める場合は、この限りでない。

（使用料の減免）

第10条 町長は、規則で定める基準により、使用料の全部又は一部を減免することができる。

（使用料の還付）

第11条 町長が既に収受した使用料は、還付しない。ただし、交流施設等の使用者がその責めに帰することのできない理由により、交流施設等を使用することができなくなったときは、この限りでない。

（指定管理者による管理）

第12条 町長は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であって町長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、交流施設の管理を行わせることができる。

（指定管理者の業務）

第13条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 第4条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- (2) 交流施設等の維持管理に関する業務
- (3) 使用の許可に関する業務
- (4) 使用料の徴収に関する業務
- (5) その他交流施設の設置目的を達成するために町長が必要と認める業務

（指定管理者の権限）

第14条 指定管理者は、指定が効力を有する間、第6条（法第238条の4第7項の規定による許可を除く。）、第7条並びに第25条第1項及び第2項に規定する町

長の権限を行うものとする。ただし、第22条の規定により、管理の業務の全部又は一部の停止を命ぜられた期間における当該停止を命ぜられた業務に係るものを除く。

（指定管理者の公募）

第15条 町長は、指定管理者の指定をしようとするときは、当該指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、特別の理由がある場合は、この限りでない。

（指定管理者の指定の申請）

第16条 指定管理者の指定を受けようとするものは、所定の申請書に次の各号に掲げる書面を添えて、町長に申請しなければならない。

- (1) 交流施設の事業計画に関する書類
- (2) その他町長が特に必要と認める書類

（指定管理者の指定）

第17条 町長は、次の各号のいずれにも該当するもののうちから指定管理者の候補者を選定し、議会の議決を経て指定管理者を指定しなければならない。

- (1) 事業計画による交流施設の運営が住民の平等な利用を確保することができるものであること。
- (2) 事業計画の内容が交流施設の機能を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画に沿った管理を安定して行うことができるものであること。
- (4) その他交流施設の設置目的を達成するため町長が必要と認める事項

2 町長は、前項の規定による指定をしたときは、遅滞なくその旨を公告しなければならない。

（指定管理者による使用）

第18条 第14条の規定にかかわらず、指定管理者が自主事業等により交流施設等を使用する場合は、あらかじめ町長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

（利用料金）

第19条 町長は、交流施設の管理を第12条の規定により指定管理者に行わせる場合において適当と認めるときは、指定管理者に交流施設等の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を、法第244条の2第8項の規定により、当該指定管理者の収入として収受させることができる。

2 前項の場合において、利用料金は第9条の規定にかかわらず別表第1及び別表第2に規定する額の範囲において、指定管理者があらかじめ町長の承認を得て定めるものとする。利用料金を変更しようとするときも、同様とする。

3 指定管理者は、前項の規定により利用料金を定めたときは、直ちに公表しなければならない。

4 指定管理者は、町長の承認を得て定める基準により、利用料金の全部又は一部を還付し、又は減免することができる。

（事業報告書の提出）

第20条 指定管理者は、毎年度終了後速やかに、次の各号に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、町長に提出しなければならない。年度の途中において指定を取り消されたときも、同様とする。

- (1) 交流施設等の管理業務の実施状況及び利用状況
- (2) 使用料及び利用料金の収入の実績
- (3) 交流施設等の管理に係る経費の収支状況
- (4) その他管理の実態を把握するために必要な事項

（事業報告の聴取等）

第21条 町長は、交流施設等の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、当該管理の業務又は経理の状況に関し報告を求め、実地について調査し、又は必要な指示をすることができる。

（指定の取消し等）

第22条 町長は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他当該指定管理者の責めに帰すべき事由により管理を継続することが適当でないと認めると

きは、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部又は一部の停止（以下「指定の取消し等」という。）を命ずることができる。

- 2 前項の場合において、指定管理者に損害が生じても、町長はその賠償の責めを負わない。
- 3 町長は、指定の取消し等を命じたときは、遅滞なくその旨を公告しなければならない。

（指定の取消し等の場合の維持管理等の特例）

第23条 町長が指定の取消し等を命じたときは、新たに指定管理者を指定し、又は当該停止の期間が終了するまでの間、町長が交流施設等の維持管理を行うものとする。

- 2 前項の場合において、当該指定の取消し等の日前に当該指定の取消し等を受けた指定管理者に対して行われ、又は当該指定管理者が行った当該日以後の交流施設等の使用に係る申請、許可、利用料金の納入その他の行為は、当該日以後の交流施設等の使用に係る申請、許可、使用料の納入その他の行為として町長に対して行われ、又は町長が行った行為とみなし、これらの行為による利用料金が第19条第2項の規定により定め、又は変更した額であるときは、町長は当該額の使用料を徴収する。

（選定委員会）

第24条 町長の諮問に応じ、第17条の規定に基づく指定管理者の候補者の選定、第22条の規定に基づく指定管理者の指定の取消し等について調査審議するため、指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を置く。

- 2 選定委員会の委員（以下「委員」という。）は、町長が委嘱し、又は任命する委員5人以内をもって組織する。
- 3 委員は、当該諮問に係る審議が終了したときは、解嘱又は解任されるものとする。
- 4 町長は、特別の事情があると認めるときは、委員の任期中でもこれを解嘱又は解任することができる。

5 委員は、その職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

6 前各項に定めるもののほか、選定委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

（原状回復）

第25条 使用者は、その使用が終わったとき、又は使用の許可の取消し等を受けたときは、直ちに使用者の責任において、交流施設等を原状に復さなければならない。ただし、町長の承認を得たときは、この限りでない。

2 使用者が前項に定める義務を履行しないときは、町長が使用者に代わってこれを行い、その費用は使用者の負担とする。

3 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき、又は指定の取消し等を命ぜられたときは、直ちに指定管理者の責任において、管理しなくなった交流施設等を原状に復さなければならない。ただし、町長の承認を得たときは、この限りでない。

4 指定管理者が前項に定める義務を履行しないときは、町長が指定管理者に代わってこれを行い、その費用は指定管理者の負担とする。

（損害賠償）

第26条 使用者及び指定管理者は、故意又は過失により交流施設等を損傷し、若しくは滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、町長がやむをえない理由があると認めるときは、損害賠償の全部又は一部を免除することができる。

（放置自転車等に対する措置）

第27条 町長は、交流施設敷地内において、早島町自転車等駐車場条例（平成11年早島町条例第7号）第2条第1号に規定する自転車等が、同条第2号に規定する放置により、交流施設の管理上支障があると認めるときは、その自転車等を早島町自転車等駐車場条例の例により、撤去の請求、移動、保管、処分その他の措置を講ずることができる。

(その他)

第28条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

2 交流施設の指定管理者の指定の手續並びに交流施設等の使用の申請及び許可その他交流施設を供用するに当たり必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

別表第1(第9条、第19条関係)

屋内交流施設

名称	使用者区分	使用料
はやしまカケハシホール	町内	1時間当たり1,000円
	町外	1時間当たり3,000円
スタジオIgunityはやしま	町内	1時間当たり1,000円
	町外	1時間当たり3,000円

備考

- 1 準備及び原状回復に要する時間は、使用時間に含まれる。
- 2 使用者区分欄において、町内とは町民又は町民が半数以上を占める団体若しくはグループをいい、町外とはそれ以外のものをいう。
- 3 使用時間に1時間未満の端数があるときは、その端数を1時間として計算する。

別表第2(第9条、第19条関係)

屋内交流施設を除く交流施設等

区分	使用料
交流施設敷地内	1平方メートル1日当たり115円



設備、備品等	規則で定める額
--------	---------

備考

- 1 準備及び原状回復に要する時間は、使用時間に含まれる。
- 2 使用面積に1平方メートル未満の端数があるときは、その端数を1平方メートルとして計算する。
- 3 使用時間に1日未満の端数があるときは、その端数を1日として計算する。

## 早島駅周辺地域交流施設条例施行規則

### （目的）

第1条 この規則は、早島駅周辺地域交流施設条例（令和7年早島町条例第18号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

### （開館時間）

第2条 早島駅周辺地域交流施設（以下「交流施設」という。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 屋内交流施設 午前9時から午後9時まで
- (2) その他の施設 終日

### （休館日）

第3条 交流施設の休館日は、設けないものとする。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

### （使用の許可等）

第4条 条例第6条第1項の規定により使用の許可を受けようとする者は、所定の申請書を町長に提出しなければならない。

- 2 町長は、前項の規定による申請があったときは、これを審査し、支障がないと認めたときは、所定の許可書を交付し、使用の許可を行うものとする。
- 3 使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、使用の許可を受けた事項を変更しようとするときは、事前に所定の変更許可申請書を町長に提出しなければならない。
- 4 町長は、前項の規定による申請があったときは、これを審査し、支障がないと認めたときは、所定の変更許可書を交付し、使用の許可を変更するものとする。

### （使用者の遵守義務）

第5条 使用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 交流施設、設備、備品等（以下「交流施設等」という。）に変更を加え、又は特別の設備を設けないこと。ただし、あらかじめ町長の承認を受けた場合は、この限りでない。
- (2) 使用の許可を受けた目的以外に施設等を使用し、又は許可を受けた行為以外の行為をしないこと。
- (3) 使用の許可を受けた交流施設等以外は使用しないこと。
- (4) 火災、盗難等の発生の防止に努めること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長の指示に従うこと。

（損壊等の届出）

第6条 使用者は、交流施設等を損壊し、又は滅失したときは、直ちに町長に届け出てその指示に従わなければならない。

（係員の立入り）

第7条 町長は、交流施設等の管理上必要があると認める場合は、係員を使用中の交流施設に立ち入らせることができる。この場合において、使用者はこれを拒んではならない。

（使用料の減免の基準等）

第8条 条例第10条の規定による使用料の減免の基準は、次のとおりとする。

- (1) 使用料の全部を免除することができる場合は、早島町又は本町行政機関が主催又は共催する事業のため使用するときとする。
- (2) 使用料の半額を減額することができる場合は、次のとおりとする。
  - ア 早島町が後援する事業のため使用するとき。
  - イ 早島町スポーツ少年団又は早島町子ども会に登録している団体がその活動で使用するとき。
  - ウ 町内に住所を有する障がい者及びその介護人で構成する団体が使用するとき。
  - エ 町長が認める早島町の歴史・文化の継承・保存を目的とする団体がその活動に使用するとき。

オ その他町長が、公益上必要があると認めるとき。

- 2 使用者は、前項の規定による使用料の減免を受けようとするときは、所定の減免申請書を町長に提出しなければならない。
- 3 町長は、前項の規定による申請があったときは、これを審査し、適当と認めたときは、所定の減免許可証を交付し、減免を許可するものとする。

（選定委員会の委員）

第9条 条例第24条に規定する指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）の委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 識見を有する者
- (2) その他町長が必要と認める者

（選定委員会の会議）

第10条 選定委員会の会議は、町長が招集する。

- 2 会議の議長は、委員の互選により決定する。
- 3 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 議長は、必要と認めるときは、関係者若しくは有識者（以下「関係者等」という。）の出席を求めてその意見若しくは説明を聴取し、又は関係者等から必要な資料の提出を求めることができる。
- 5 議長は、会議において委員が調査審議事項に利害関係を有すると認めるときは、委員の退席を求めることができる。

（選定委員会の議事の報告）

第11条 議長は、会議の終了後速やかに、議事について町長に報告するものとする。

（指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用）

第12条 条例第12条の規定により町長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に交流施設の管理を行わせる場合における第4条から第7条まで及び第8条第2項及び第3項の規定の適用については、これらの規定中「町長」と

あるのは、「指定管理者」とする。

- 2 条例第19条第1項の規定により指定管理者に交流施設等の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を、当該指定管理者の収入として収受させる場合における第8条の規定の適用については、同条中「使用料」とあるのは、「利用料金」とする。
- 3 申請書その他の交流施設の管理運営上必要な書類の様式については、この規則の規定にかかわらず、あらかじめ町長の承認を得て指定管理者が定めることができる。

（その他）

第13条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

（準備行為）

- 2 交流施設の指定管理者の指定の手續並びに交流施設等の使用の申請及び許可その他交流施設を供用するに当たり必要な準備行為は、この規則の施行前においても行うことができる。